第一部 企 業 情 報

第1 企業の概況

1. 主要な経営指標等の推移

(1) 最近 3 中間連結会計期間及び最近 2 連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

	立代40年由中間	立代40年由中間	亚代44年由田	1	
	連結会計期間	平成13年度中間 連結会計期間	連結会計期間	1 13% 12 - 12	平成 13 年度
	(自 平成12年4月1日) 至 平成12年9月30日)	(自 平成13年4月1日) 至 平成13年9月30日)	(自 平成14年4月1日) 至 平成14年9月30日)	(自 平成12年4月1日) 至 平成13年3月31日)	(自 平成13年4月1日) 至 平成14年3月31日)
連結経常収益	百万円 1,294,470	1,801,802	1,762,535	2,725,995	3,779,702
連結経常利益 (は連結経常損失)	百万円 262,337	114,450	149,856	310,741	580,628
連結中間純利益	百万円 75,881	34,196	55,145		
連結当期純利益 (は連結当期純損失)				百万円 83,469	463,887
連 結 純 資 産 額	百万円 1,813,189	3,352,163	2,690,010	1,837,151	2,912,619
連 結 総 資 産 額	百万円 56,610,052	107,502,027	104,396,997	67,392,974	108,005,001
連結ベースの1株当たり純資産額	円 418.59	359.97	243.56	426.32	282.85
連結ベースの1株当たり中間純利益	23.64	6.02	9.67		
連結ベースの1株当たり当期純利益 (は連結ベースの1株当たり当期純損失)				四 25.50	84.12
連結ベースの潜在株式調整後 1 株 当 た り 中 間 純 利 益	23.04	6.01	7.01		
連結ベースの潜在株式調整後1 株 当 た り 当 期 純 利 益				円 24.93	
連 結 自 己 資 本 比 率 (国 際 統 一 基 準)	11.32	10.79	10.37	10.94	10.45
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	百万円 1,731,681	5,698,288	2,562,490	3,557,706	5,381,510
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	百万円 1,328,103	5,509,649	2,734,949	3,913,743	5,732,808
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	百万円 73,046	88,511	222,546	103,642	268,813
現金及び現金同等物の 中 間 期 末 残 高	百万円 846,235	1,764,049	1,731,413		
現金及び現金同等物の期 末 残 高				百万円 868,132	2,128,742
従 業 員 数 〔外、平均臨時従業員数〕	人 19,238 〔5,187〕	46,165 (11,467)	43,748 (11,701)	22,222 (5,209)	43,793 (11,506)

- (注) 1. 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - 2. 平成13年度以前の連結ベースの1株当たり純資産額は、(中間)期末連結純資産額から「(中間)期末発行済優先株式数×発行価額」を控除した金額を、(中間)期末発行済普通株式数(「自己株式」及び「子会社の所有する親会社株式」を除く)で除して算出しております。
 - 3. 平成13年度以前の連結ベースの1株当たり当期純利益(又は当期純損失)及び連結ベースの1株当たり中間純利益は、連結当期純利益(又は連結当期純損失)、連結中間純利益から、それぞれ該当期の優先株式配当金総額を控除した金額を、(中間)期中平均発行済普通株式数(「自己株式」及び「子会社の所有する親会社株式」を除く)で除して算出しております。

- 4. 平成14年度中間連結会計期間から、「連結ベースの1株当たり純資産額」、「連結ベースの1株当たり 中間純利益」および「連結ベースの潜在株式調整後1株当たり中間純利益」(以下、「1株当たり情報」 という。)の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)およ び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しており
 - ます。 また、これら1株当たり情報の算定上の基礎は、「第5 経理の状況 1. 中間連結財務諸表等 (1)
 - 中間連結財務諸表(1株当たり情報)」に記載しております。 5. 連結ベースの潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、平成13年度は当期純損失が計上さ
 - れているため、記載しておりません。 6. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく大蔵省告示に定められた算式に基づき作成して
 - おります。なお、当行は国際統一基準を適用しております。

7. 平成14年度中間連結会計期間の連結自己資本比率は、平成14年12月2日に設立された親会社「株式会社 三井住友フィナンシャルグループ 1への中間配当予定額の上限額124,000百万円を基本的項目から控除し

て算出しております。

なお、中間配当予定額を控除しなかった場合の連結自己資本比率は、10.58%であります。

なお、株式会社さくら銀行の主要な経営指標等の推移は次のとおりであります。

						平成12年度中間連結会計期間	平 成 12 年 度				
						(自 平成12年4月1日) 至 平成12年9月30日)	(自 平成12年4月1日) 至 平成13年3月31日)				
連	結	経	常	収	益	百万円 881,178	1,723,182				
連	結	経	常	利	益	百万円 105,999	183,876				
連	結	中間	引 純	利	岀	百万円 31,302					
連	結	当其	月純	利	岀		百万円 48,939				
連	結	純	資	産	額	百万円 2,183,752	2,175,809				
連	結	総	資	産	額	百万円 50,713,080	51,849,687				
連糹	吉ベー	スの 1 杉	も当たり かんりょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょ かいしょ かいしょ かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅう)純資	産額	335.35 円 333.4					
連絡	吉ベース	スの 1 株	当たり	中間純	利益	6.26					
連絡	吉ベース	スの 1 株	当たり	当期純	利益		9.22				
		・スの た り				円 6.25					
連 á 1	結べ - 株 当	· スの渚 た り	替在 株 当 期	式調 納 純 利	整後 」益		9.21				
連糸	吉自己:	資本比率	区(国際	統一基	基準)	準) 12.30 11.3					
営業	美活動に	こよるキ	ヤッシ	ュ・フ		百万円 111,788 3,218					
投資	資活動に	こよるキ	ヤツシ	ュ・フ	_	百万円 314,879	3,060,146				
財務	多活動に	こよるキ	ヤツシ	ュ・フ		百万円 110,547	420,024				
現金	定及び現	見金同等	物の中間	間期末	残高	百万円 1,094,455					
現会	金及び	現金同	等物の	期末	残高		百万円 1,147,369				
従		業	員		数	25,080	24,184				

- (注) 1. 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - 2. 連結ベースの1株当たり純資産額は、(中間)期末連結純資産額から「(中間)期末発行済優先株式数×発行価額」を控除した金額を、(中間)期末発行済普通株式数(「自己株式」及び「子会社の所有する親会社株式」を除く)で除して算出しております。
 - 3. 連結ベースの1株当たり当期純利益及び連結ベースの1株当たり中間純利益は、連結当期純利益、連結中間純利益から、それぞれ該当期の優先株式配当金総額を控除した金額を、(中間)期中平均発行済普通株式数(「自己株式」及び「子会社の所有する親会社株式」を除く)で除して算出しております。
 - 4. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく大蔵省告示に定められた算式に基づき作成しております。なお、当行は国際統一基準を適用しております。

(2) 当行の最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

	回				次		第 157 期 中	第 1 期中	第 2 期中	第 157 期	第 1 期
	決	算	£	Ŧ.	月		平成12年9月	平成13年9月	平成14年9月	平成13年3月	平成14年3月
経		常		収		益	百万円 823,277	1,337,291	1,240,900	1,849,600	2,791,405
経 (は	常 経	常	利	損	益 失)	百万円 139,439	127,148	99,694	168,421	522,106
中	間		純	7	利	益	百万円 48,361	79,794	44,862		
当 (期 は	当	純期	純	利 損	益 失)				百万円 55,675	322,852
資			本			金	百万円 752,848	1,326,746	1,326,746	752,848	1,326,746
発	行	済	株	式	総	数	千株 普通株式 3,141,062 優先株式 167,000	普通株式 5,709,424 優先株式 967,000	普通株式 5,709,424 優先株式 967,000	普通株式 3,141,062 優先株式 167,000	普通株式 5,709,424 優先株式 967,000
純		資		産		額	百万円 1,922,699	3,514,642	2,998,947	1,918,707	3,196,492
総		資		産		額	百万円 53,896,358	101,342,107	98,900,873	65,265,680	102,082,581
預		金		残		高	百万円 28,474,042	56,611,281	57,311,051	30,169,065	61,051,813
貸	出		金	3	残	高	百万円 31,790,839	61,071,591	58,902,641	31,172,382	59,928,368
有	価	証	羑	ŧ	残	高	百万円 11,328,126	19,988,203	22,377,416	16,860,309	20,442,996
1	株当	たり	中	間	配当	額	門 普通株式 3.00 第1回 第一種優先株式 5.25 第2回 第一種優先株式 14.25	普通株式 第1回 第一種優先株式 第2回 第一種優先株式 第五種優先株式	(上限額) 普通株式 19.17 第1回 第一種優先株式 10.50 第2回 第一種優先株式 28.50 第五種優先株式 13.70		
1	株 当	も た	IJ	四	已当	額				円 普通株式 6.00 第1回 第一種優先株式 10.50 第2回 第一種優先株式 28.50	普通株式 4.00 第1回 第一種優先株式 10.50 第2回 第一種優先株式 28.50 第五種優先株式 13.70
単 (国		总統	資	- 本	、 比 基	率 準)	12.14	11.53	11.52	11.80	11.50
従		業		員		数	人 12,721 の会計処理は、1	23,601	21,940	12,173	22,464

⁽注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。 2. 第2期の中間配当については、上限額を記載しており、金額は今後開催される取締役会で決議の予定で

のります。
3. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく、大蔵省告示に定められた算式に基づき作成しております。なお、当行は国際統一基準を適用しております。
4. 第2期中の単体自己資本比率は、平成14年12月2日に設立された親会社「株式会社三井住友フィナンシャルグループ」への中間配当予定額の上限額124,000百万円を基本的項目から控除して算出しております。なお、中間配当予定額を控除しなかった場合の単体自己資本比率は、11.73%であります。

なお、株式会社さくら銀行の主要な経営指標等の推移は次のとおりであります。

	回	次		第 11 期 中	第 11 期
	決 算	年 月		平成12年 9 月	平成13年 3 月
経	常	ЧΣ	益	百万円 748,641	1,439,956
経	常	利	益	百万円 115,666	190,746
中	間	純 利	益	百万円 51,939	
当	期	純 利	益		百万円 82,160
資		本	金	百万円 1,042,706	1,042,706
発	行 済	株式	総数	千株 普通株式 4,117,801 優先株式 802,646	普通株式 4,118,077 優先株式 802,577
純	資	産	額	百万円 2,286,716	2,281,230
総	資	産	額	百万円 46,877,873	48,461,818
預	金	残	高	百万円 29,086,068	28,872,248
貸	出	金 残	高	百万円 31,232,502	30,575,498
有	価 証	券 残	高	百万円 7,268,199	10,199,669
1	株当たり)中間配	当 額	普通株式 3.00 第二回優先株式 7.50 第三回優先株式(第二種) 6.85	
1	株当た	: り配	当 額		普通株式 6.00 第二回優先株式 15.00 第三回優先株式(第二種) 13.70
単化	本自己資本比	上率(国際統一	一基準)	12.67	11.91
従	業	員	数	13,440	12,558

- (注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - 2. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく、大蔵省告示に定められた算式に基づき作成しております。なお、当行は国際統一基準を適用しております。

2. 事業の内容

当中間連結会計期間において、重要な変更はありません。

3. 関係会社の状況

(1) 当中間連結会計期間において、当行の関係会社に該当しないこととなった会社のうち主要なものは次のとおりであります。

Sakura Trust International Limited

(2) 当中間連結会計期間において、新たに当行の関係会社となった会社のうち主要なものは次のとおりであります。

名	称	住	- 55	資本金又	主事	要業	なの	議決権の		当	行	ك o)関	係	内	容		· 摘要
П	ብ⁄ህ	丘	所	は出資金	内	未	容	所有割合	役員の 兼任等	資援	金助	営業上	の取引	l 設	備の賃	賃貸借	業 務 提 携	1向女
(連結子会社)				百万円				%	人									
フィナンシ t リンク株式	ァル・ ; 会 社	東京都	鄁港 区	160	(情 ー l コ	か他事 報処理 ご ン サ グ ジ グ グ グ グ グ 、 グ グ 、 グ 、 グ 、 グ 、 グ 、 グ	サ	91.46 (47.8)	5			預金取	引関係	147				

- (注) 1. 「主要な事業の内容」欄には、事業の種類別セグメントの名称を記載しております。
 - 2. 「議決権の所有割合」欄の()内は子会社による間接所有の割合(内書き)であります。

4. 従業員の状況

(1) 連結会社における従業員数

(平成14年9月30日現在)

				銀行業	リース業	その他事業	合 計
従	業	員	数	26,550 人	1,474 人	15,724 人	43,748 人
[外、	平均臨	時従業	員数]	[8,081]	[12]	[3,608]	[11,701]

(注) 従業員数は就業者数で記載しており、海外の現地採用者を含み、嘱託及び臨時従業員12,997人を含んでおりません。

(2) 当行の従業員数

(平成14年9月30日現在)

				(十)以14十 5 万30日坑江)
従	業	員	数	21,940人

- (注) 1. 従業員数は就業者数で記載しており、海外の現地採用者を含み、嘱託及び臨時従業員325人を含んでおりません。
 - なお、取締役を兼務しない執行役員53人は従業員数には含めておりません。
 - 2. 当行の従業員組合は、三井住友銀行従業員組合と称し、組合員数は20,200人であります。労使間においては特記すべき事項はありません。